

学年通信 infinity

●さあ、2学期スタートだ！

今日からいよいよ2学期スタートです。

2学期は、体育大会(9月30日)と文化発表会(10月28日)という2つの大きな行事があり、共通のスローガンは「流した汗は、団結への道」でした。

体育大会では、競技に参加するだけでなく、学級の応援旗作りや、応援団を中心とした応援合戦など、同じ目標に向かってクラス全員が取り組みます。絵の得意な人、絵を描くのが好きな人は、学級旗作りに、みんなを盛り上げることが得意な人や大声が出せる人は、応援団に立候補しましょう。また、部活動でしっかり体力をつけてきた人は、長い距離やリレー種目などに積極的にエントリーし、全力をつくしてください。

文化発表会での1年生の取り組みは、2方向から見ると違う絵になる『紙バック壁画』の作成です。詳しいことは9月に入ってから説明しますが、文化発表会の実行委員や貼り絵、紙バック組み立て作業などで、皆さんの積極的な参加を期待しています。

これら2つの行事を通して、各自が自分の役割をやり遂げ、「自分に負けない心」と「協力し合う心」をつくりあげてくれることを願っています。



● もう一つのオリンピック *パラリンピック*

今年の夏休みには17日間にわたって、4年に1度のオリンピックがブラジルのリオデジャネイロで開催されました。この華やかなオリンピックのあとに、9月7日から9月18日まで、「もう一つのオリンピック パラリンピック」が開催されます。パラリンピックとは、パラレル(Parallel、平行)+オリンピック(Olympic Games)からつくられた言葉で、障がい者のためのオリンピックです。

シドニー、アテネ、北京、ロンドンと4大会連続で走り高跳びの競技で入賞を果たした鈴木 徹さんという人がいます。鈴木さんは、高校時代ハンドボール部に所属し、全国レベルの選手として活躍していましたが、高校3年生の時に、交通事故で右足を失いました。しかし、リハビリの一環として走り高跳びに出会うと、始めてから3ヶ月で1m73cmを越えて、日本人初のパラリンピック出場を果たし、日本で初めての「義足のプロアスリート」となりました。鈴木さんは「自分の可能性をつぶすのは、他の誰かではなく、自分だ」「人間はすべて一人の価値ある人間だ」と考えて、スポーツにおける「バリアフリー」を追求し続け、2009年には、駿河台大学ハンドボール部監督に就任し、指導者としての活動も開始しました。

「なくなったものを嘆くのではなく、あるものを最大限に活かす」(ルートヴィヒ・グットマン)という精神がパラリンピックの精神ともいえます。皆さんも、自分にあるものを本当に活かしていますか。

● 教育相談と小学生部活動体験始まる

明日から9月2日までは、午後から教育相談です。

1人10分程度となりますが、夏休みの過ごし方や2学期の抱負などを中心に、2者の相談活動を実施します。学活・清掃後に昼食を済ませて、再登校しましょう。部活動の時間と重なる場合は、部活動の服装でもかまいません。またこの期間中小学生を招いての部活動体験もあるので、今日お知らせした教育相談の日程で不都合があればすぐに申し出てください。

また夏休みの宿題が未完成の人は、午後から学習会なので、弁当・水筒を持参しましょう。

● 今月～来月前半の予定

8月26日(金)～9月1日(木) 45分×4限

教育相談、小学生部活動体験(26～29日)

9月2日(金)課題テスト 5教科

5日(月)体育大会メンバー決め

7日(水)後期生徒会役員選挙

9日(金)体育大会学年練習①

12日(月)後期 学級役員・教科係決め

16日(金)体育大会学年練習② 学級旗完成

